

Rotary Club of Satte Chuo



2020-2021年度RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

会長 菅野 秀光

事務所；埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内

幹事 昆 裕司

〒340-0156 TEL & FAX 0480-44-0056

例会日；毎週火曜日19：30～20：30

例会場；G-Five 1階会議室

国際ロータリー会長

第2770地区 ガバナー

2021年 4月 6日 火曜日

ホルガー・クナーク氏(ドイツ)

中里公造氏 (川口モーニングRC)

第1057回例会

No.25

[開会]

[開会点鐘]

[ビジター紹介]

米山記念奨学生

シュレスタ・サファル君



[誕生月のお祝い]

4月誕生月…芝田佳三会員・小林達郎会員

・村上 覚会員

[会長挨拶] 菅野 秀光会長

皆さんこんばんは。本日の例会は高木さんによる卓話例ですが、どうしても都合が悪くなってしまったと言うことで、先日お送りした資料をもとに進めたいと思います。資料を皆さんご覧になっていただいで色々感じてもらえればと思っております。

さて桜もだいぶ散ってしまいいよいよ春本番となりとても良い季節になってきました。これでワクチンが接種できれば、またいろいろな活動が行われると思います。早くその日が来るのを期待しています。

いよいよ私たちの年度もあと3ヶ月となりました。まだまだ通常例会を開催できないので、歯がゆい思いです。そろそろ次年度の八木さんの準備が行われてきましたので、そちらの方を応援したいと思います。先日のウェブによるメーキャップ例会で、やはり音の問題で他クラブも苦労しているようです。当クラブもなんとかもう少し上手くしたいと思っています。それを次年度に引き継ぎできればと考えています。

かんたんですがこれをもちまして会長挨拶といたします。本日もよろしくお祈いします

[幹事報告] 昆 裕司幹事

○幸手市民まつり総会の以下の議案決議が決定しました。

1、令和3年度事業計画及び予算書について

2、令和3年度幸手市民まつりの会大会本部役員・委員名簿について

○国際ロータリー第2770地区

2023-2024年度ガバナー選出の件

4月3日に当地区指名委員会が開催され、厳正な選考の結果、2023-2024年度ガバナーとして、梨本松男会員(幸手ロータリークラブ)が全員一致で選出されました。同氏を2023-2024年度ガバナーとして宣言し、地区内全クラブへ公表いたします。尚、梨本松男氏の経歴書及び写真につきましては、2020-21年度ガバナー一月信11号(2021年5月1日発行)に掲載いたします。



[米山記念奨学生へ奨学金授与]

米山記念奨学生 シュレスタ・サファル君



皆さん、こんばんは。シュレスタ・サファルです。先日のごみ拾い、お疲れ様でした。そして、大橋さん、オリエンテーション有難うございました。4月から4年生になりました。大体、単位は取っているの前期で終わる予定です。就活は3月から頑張っているのですが、不動産の方とサイサンガスを受けましたが、2次で落ちてしまいました。共栄大学ローターアクトクラブのパスト会長として後輩に指導などを行っています。春日部ロータークラブスポンサーなのでクラブ方とこれからどのようにしてやっていけばよいかを相談しています。幸手中央の皆様にもお世話になっています。有難うございます。以上です。

[本日の例会] 会員卓話 高木康夫会員

みなさんこんばんは。すっかりご無沙汰しております。コロナ過の現況ですが、緊急事態宣言が明けたとたんに、気持ちが緩んでいるかのように、感染者が増えています。日本だけでなく世界中が感染拡大に震えていますね。本当に困ったものですね。ドイツに住んでいる娘の話ですが、娘と親しくしているママ友が、寒気、のどの痛み、頭痛、だるさが出たらしく、PCR検査を受けたら陽性反応が出てしまったようです。ママ友の一家は隔離状態だそうで、身近に感染者が増えていると不安そうでした。また、自宅の近所にいるシリア人の家族も三週間前に感染したらしく、隔離されているようですが、その間にも感染が、家族から家族へと広がっているようで、隔離が解除されないと嘆いていました。ドイツをはじめとするヨーロッパでのコロナ感染は、イギリス株が増えているらしく、4歳の女の子が亡くなったとニュースで伝えていたそうです。イギリス株は幼稚園や学校でも感染が増えているようで、我が娘は息子を4月末まで幼稚園には行かせないと決めたようです。また、商店なども休んでいるようで、美容院にも行きたいようですが、事前にPCR検査をやって、陰性証明をもらわないと入れないようです。検査は水曜と土曜だけらしく、これまた、大変だと言っていました。まだ、日本は美容室や床屋さんにはPCR検査の陰性証明が必要ではありませんね。その点は助かりますが、逆に言うと、その位やらないと感染拡大を止められないのではと、思っています。切り札とされるワクチンも、配布に手間取っているようですね。医療従事者は最初だと思いますが、この地域

の接種順番などがわかりません。後期高齢者から速やかに順次接種が行われることを期待します。先週、母宛にワクチン接種券が送られてきました。母は現在入院中のため、この場合はどうするのか確認しなくてはと思っています。お隣の埼玉県宮代町は多くの人に新型コロナウイルスのワクチンを接種してもらおうと、接種した16歳以上の町民に、町内のおよそ120の店舗で使えるご当地商品券を配る方針を決めたそうです。商品券は接種するごとに1000円分で、2回接種することで1人2000円分を受け取れるということです。宮代町はワクチン接種で感染拡大を抑えるとともに、新型コロナで打撃を受けた地域経済の活性化にもつなげたいとして、およそ6000万円を補正予算案に計上しました。一石二鳥という作戦です。私たち幸手市や久喜市、五霞町でも何か策があるのでしょうか？

さて、本日の卓話ですが幹事から、ご指名を頂きましたので、務めさせていただきます。

まず、私のロータリー歴について少しだけ、お話しをさせて下さい。私が初めてロータリークラブに入会したのは、1997年度で42歳になったばかりの頃でした。親会である幸手ロータリークラブの会員であった石井明さんからお誘いをいただきました。JCを卒業して1年経ったばかりでしたから、しばらくはゆっくりしたかったのですが、「誘われるうちが花」とも思い、幸手ロータリークラブに入会しました。一年あまりの在籍でしたが、高濱ガバナーが誕生する年度でもあり、その準備で幸手にガバナー事務所を開設したり、忙しい年度でもありました。また、2770地区の会員増強を図る手段として、そして、高濱ガバナーの記念事業という趣旨もあり、幸手ロータリークラブに子クラブを創立する話があり、この為にクラブに誘われたのだらうと思いました。石井さんから、二人で幸手クラブを出て、夜間例会を主とする新しいクラブを作るから協力してくれと持ち掛けられ、事務局長として中島さんにも参加協力していただき、創立のためのメンバー増強に動き始めたのです。声掛けの成果で、入会してくれるチャーターメンバーが増えていく中で、そのメンバーたちと役割分担を行い、国際ロータリー第2770地区をキャラバンして回った思い出があります。その縁で、初代石井会長の下、永代中島事務局長と共に、初代幹事を拝命することになりました。というわけで、ここ数年出席率の低い私ですが、ロータ

り一歴だけは意外と長いのであります。

余談はこの辺にしまして、本日の卓話ですが、テーマは「私の職業奉仕について」です。

存じの方もいらっしゃるかと思いますが、私の現在の仕事は、読売新聞をはじめとする新聞を日々お届けする新聞販売事業を行っております。この仕事は私が10歳の時に父が興した事業で、私は二代目に当たります。5歳下の弟がいますので、私がリタイアしたらバトンをつなぐ予定ですが、どちらにしても10年以内に第三者に引き継ぐことになると思います。そして、会員の皆様には、日頃より読売新聞、日本経済新聞、報知新聞、埼玉新聞などの日刊新聞と読売 KODOMO 新聞、読売中高生新聞をご購読いただきまして、この場をお借りして御礼申し上げます。また、市内の小学校には読売 KODOMO 新聞、中学校には読売中高生新聞を幸手中央ロータリークラブからご寄贈いただき感謝いたします。小中学校においては、当社から寄贈した新聞閲覧台を各図書室に設置して、子どもたちが社会の出来事に関心を寄せています。私たちの仕事は限られたエリア内を商圏とするビジネスです。全国紙といわれる各紙がある中で、読売新聞や日本経済新聞の読者を増やし、読んでもらう仕事です。そして、雨の日も雪の日も暑い日も台風でも、毎日お届けする仕事で、IT 化することが難しいマンパワーそのものの業種でもあります。毎朝多くの配達スタッフが、規則正しく配達ルーティンに沿って戸別配達を行います。朝の現場には時々しか行きませんが、スタッフには頭の下がる思いです。読者からかけられる、配達へのねぎらいの言葉と届けるという使命感が業務を支えていると言っても過言ではありません。そんな温かい読者とスタッフに囲まれて、限られたエリアで職業としてビジネスをさせていただくわけですから、二代目を引き継いだときから、地域に何らかの形で貢献したいと思っていました。先ほどの小中学校への新聞閲覧台寄贈も地域への職業奉仕と思っております。また、情報伝達を新聞を届けるというワンウェイではなく、当社からの情報発信や、地域話題を届けようと、「タウンプレスよみうり」というミニコミ紙を昭和63年に発刊いたしました。現在、月間二回、毎回1万部の発行をしています。おかげさまで創刊33年となり、4月4日号で第1326号を迎えました。最新号や特別号は当社のホームページにも掲載しております。そして、26年前

からミニコミ紙で一面を飾らせていただいている企画が、「友達の輪」です。この企画は取材して掲載された方から、さらにお友達を紹介いただき、輪を繋いでいくというものです。幸手市、久喜市、五霞町で在住在勤という方が条件となります。インタビュー取材の中で次の方をご紹介いただくのですが、なるべく、地域で活躍している人や、頑張っている人や、特技や趣味などをお持ちの方をご紹介いただいております。取材と原稿作成、編集はすべて私が最初から現在まで行っています。過去に3度ほどガンなどで手術をするため入院したのですが、その際も事前に入院がわかっていましたので、取材を済ませてから入院し、病室で原稿を打っていました。ただ、一昨年夏に突然腰が痛くなり歩けなくなりそのまま入院手術になりましたが、この時ばかりは、入院からリハビリ復活までの3ヶ月間、ちょうど6名分の取材を当社のスタッフに頼みました。「友達の輪」は読者からの評判も良く、掲載された方は地元ではプチ有名人になります。ホームページにも掲載されますので名前を検索すると「友達の輪」でヒットします。そして、登場された方の多くが、不思議なことに地域で何らかの活動をされており、そのご縁でまちな関わるきっかけを繋げて頂きました。天神町ナイトバザールや、日光街道幸手を感じる会や、などもその繋がりが大いに役立っています。幸手中央ロータリークラブ関係の方々も多数取材させて頂きました。現メンバー、元メンバーでは26名が登場しています。現在まで617名の総登場数の4%が幸手中央ロータリークラブ関係です。いかに幸手中央ロータリークラブのメンバーが地域で貢献されているかを表す数字とも言えます。その方々をさらに紹介できることは、これも私の職業奉仕ではないかと感じます。ネットで「タウンプレスよみうり」と検索いただければ、すべてのバックナンバーがご覧いただけますので、お暇



なときにご覧ください。メンバーの魅力がさらに増すこと
 でしょう。皆様の例会場の個人引き出しに、301人目
 から 400 人目までの第四集、401 人目から 500 人目ま
 での第五集、501 人目から 600 人目までの第六集の3
 冊を資料として入れておきます。この本は、私の職業奉
 仕としてのひとつの形ですので、例会場にきた時に、お
 荷物になります。お持ち帰りください。

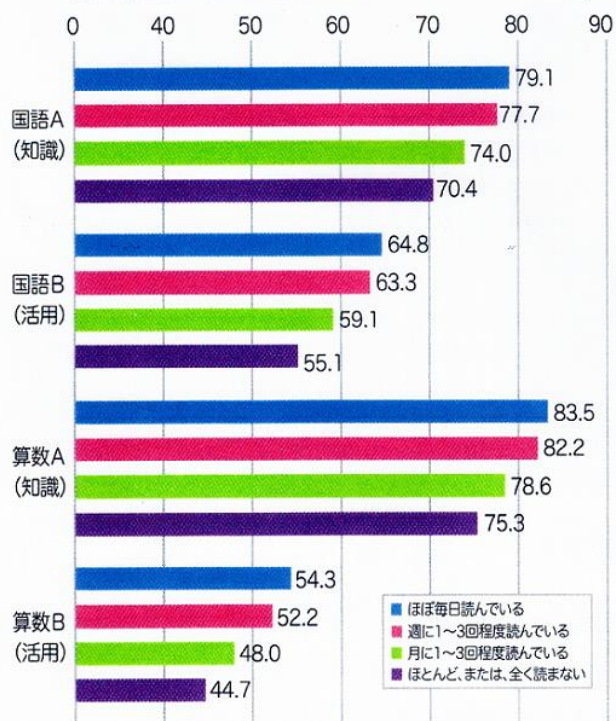
そして、7年前になりますが、上田前知事から指名い
 ただき埼玉県教育委員になりました。その後、埼玉県
 教育委員長を二期二年務めさせていただきましたが、
 今更ながらですが、改めて学校教育の大切さを再認識
 したのです。ご存じの事と思いますが、小学校6年生と
 中学校3年生で全国学力調査が行われています。「全
 国学テ」と呼ばれているこの調査は、国語、算数(数学)、
 理科の 3 教科で、小学校6年生と中学校3年生の全
 児童生徒を対象にしています。調査に使われた国語と
 算数(数学)の問題は、主として知識に関する問題であ
 る(A)問題と、主として活用に関する問題である(B)問題
 があります。2019 年度の結果、上位 5 位は、同率 1 位
 秋田県と石川県、3 位福井県、4 位富山県、5 位東京都
 という結果でした。これは 2018 年度の上位 5 位と同じ
 並びとなっています。埼玉県は 20 位と中位にいます。
 黄色に塗りましたが、1位の秋田県からは5. 5ポイント
 差、47位の滋賀県とは僅か2ポイントの差です。上位5
 位以内の結果から大きく離されているということが窺え
 ます。経済協力開発機構(OECD)が2018年に実施した
 「生徒の学習到達度調査(PISA)の調査結果」も昨年1
 2月に公表されました。今回、対象となった児童生徒は、
 小1から「脱ゆとり教育」で授業時間や学習内容が増え
 た世代です。理数系は、OECDの学力調査でも上位を
 維持しています。文部科学省は学力向上を目指して学
 習指導要領を見直し、指導の充実に取り組んできた成
 果と評価しています。しかしながら、小4の理科は平均
 得点が下がり、中2は、数学や理科を日常生活に役立
 てたり、将来の職業に生かしたりする意識が国際平均
 より低い結果でした。記述式の問題も苦手な傾向がみ
 られ、日本の子供は、読解力の低下と、書く力の不足も
 指摘されています。SNSの普及に伴い、短文のやり取
 りが増える一方、長文を読み書きする機会が減ってい
 ると言われています。新学習指導要領も、小学校では
 2020年4月より、中学校では2021年4月より実施さ

2019年度全国学力テスト 小学生 正答率ランキング			2019年度全国学力テスト 中学生 正答率ランキング			小学生と中学生 計 全国学力テスト都道府県別 正答率ランキング		
順位	都道府県	正答率	順位	都道府県	正答率	順位	都道府県	正答率
1	秋田県	72.00%	1	福井県	67.33%	1	秋田県	69.33%
1	石川県	72.00%	2	秋田県	66.67%	1	石川県	69.33%
3	福井県	70.50%	2	石川県	66.67%	3	福井県	68.92%
4	富山県	68.50%	4	富山県	66.00%	4	富山県	67.25%
4	青森県	68.50%	5	静岡県	65.00%	5	東京都	66.25%
6	沖縄県	68.00%	5	東京都	65.00%	6	青森県	65.75%
7	東京都	67.50%	7	兵庫県	64.33%	7	愛媛県	65.58%
7	愛媛県	67.50%	7	岐阜県	64.33%	8	山口県	65.42%
7	山口県	67.50%	9	愛知県	64.00%	9	静岡県	65.25%
10	大分県	67.00%	10	茨城県	63.67%	10	大分県	65.17%
10	京都府	67.00%	10	愛媛県	63.67%	10	京都府	65.17%
10	広島県	67.00%	10	神奈川県	63.67%	10	広島県	65.17%
10	新潟県	67.00%	13	山口県	63.33%	13	新潟県	65.00%
14	香川県	66.50%	13	大分県	63.33%	14	茨城県	64.83%
14	岩手県	66.50%	13	山梨県	63.33%	15	香川県	64.58%
16	茨城県	66.00%	13	京都府	63.33%	16	兵庫県	64.42%
16	福岡県	66.00%	13	広島県	63.33%	17	奈良県	64.17%
16	高知県	66.00%	13	群馬県	63.33%	17	岐阜県	64.17%
19	静岡県	65.50%	19	青森県	63.00%	19	三重県	64.08%
19	三重県	65.50%	19	新潟県	63.00%	20	福岡県	63.83%
19	山形県	65.50%	21	香川県	62.67%	20	埼玉県	63.83%
19	鹿児島県	65.50%	21	三重県	62.67%	20	神奈川県	63.83%
23	群馬県	65.00%	21	埼玉県	62.67%	23	山梨県	63.67%
23	埼玉県	65.00%	24	長野県	62.33%	23	長野県	63.67%
23	長野県	65.00%	24	長崎県	62.33%	23	長崎県	63.67%
23	長崎県	65.00%	24	鳥取県	62.33%	26	岩手県	63.58%
23	和歌山県	65.00%	24	岡山県	62.33%	27	山形県	63.58%
23	佐賀県	65.00%	24	奈良県	62.33%	27	鳥取県	63.42%
29	兵庫県	64.50%	24	栃木県	62.33%	27	岡山県	63.42%
29	鳥取県	64.50%	30	千葉県	62.00%	27	栃木県	63.42%
29	岡山県	64.50%	30	徳島県	62.00%	31	千葉県	63.25%
29	栃木県	64.50%	32	福岡県	61.67%	32	和歌山県	63.17%
29	千葉県	64.50%	32	宮城県	61.67%	32	高知県	63.17%
29	福島県	64.50%	32	宮城県	61.67%	34	愛知県	63.00%
35	岐阜県	64.00%	35	山形県	61.33%	34	徳島県	63.00%
35	神奈川県	64.00%	35	和歌山県	61.33%	36	宮崎県	62.83%
35	山梨県	64.00%	35	北海道	61.33%	37	鹿児島県	62.75%
35	徳島県	64.00%	35	大阪府	61.33%	38	奈良県	62.67%
35	宮崎県	64.00%	39	鳥取県	61.00%	39	福島県	62.58%
40	宮城県	63.50%	39	熊本県	61.00%	39	宮城県	62.58%
40	北海道	63.50%	41	岩手県	60.67%	41	沖縄県	62.50%
40	鳥取県	63.50%	41	福島県	60.67%	42	北海道	62.42%
40	熊本県	63.50%	41	滋賀県	60.67%	43	佐賀県	62.33%
44	奈良県	63.00%	44	高知県	60.33%	44	鳥取県	62.25%
44	大阪府	63.00%	45	鹿児島県	60.00%	44	熊本県	62.25%
46	滋賀県	63.00%	46	佐賀県	59.67%	46	大阪府	62.17%
47	愛知県	62.00%	47	沖縄県	57.00%	47	滋賀県	61.83%

新聞を読む子供は学ぶ力が高い!

設問 「新聞を読んでいますか」への回答と
 各教科の正答率(%)

平成28年度全国学力・学習状況調査(文部科学省)



れ、討論や発表を重視したアクティブ・ラーニングを導入します。

子どもたちの読解力低下が危惧される中、新学習指導要領でも新聞の活用が取り上げられています。

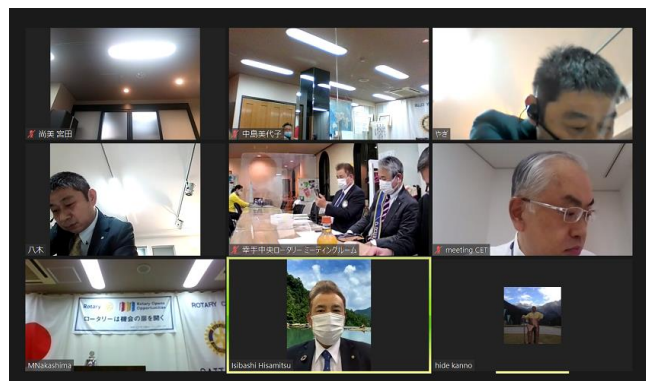


主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、言語能力、情報活用能力育成のための指導が行われます。その新学習指導要領には、新聞やニュースを活用し、社会の出来事や問題点を考えさせる指導が明記され、身近な事柄や事件、事象などを事例として、読解力向上を目指しています。このような教育環境の中、当社としても地域の子どもの読解力向上に役立ちたいと、2018年度、2019年度と2期にわたり、「取材をして新聞を作ろう」というテーマを「幸手市子ども大学」に提案し、関わる事が出来ました。取材という形から、いろいろな情報を本質から読み取り新聞に起こすという、大人でもなかなかできない取り組みを小学生がチャレンジしました。また、本年2月から3月の事です、小学校に寄贈してある「読売KODOMO新聞の記事を読んで感想文を書こう」というキャンペーンをおこないました。社会の出来事や問題点を考えさせるきっかけになればと考えたからです。3月末に締め切りしましたが、市内の小学生から250作品を超える作文をいただきました。多くの応募があったことは、皆様方からの新聞ご寄贈継続の賜と感謝しております。これから250作品を読み、審査を行う予定ですが、審査員に幸手中央ロータリークラブのメンバーにも加わっていただきたいと思っております。いかがでしょうか？また、二期行なった子ども大学について、昨年も継続したかったのですが、コロナ禍で実現することが出来ませんでした。落ち着いたら再び提案したいと思っています。

いろいろお話ししましたが、私の考える職業奉仕は、私自身に関わる現在の仕事や立場をいかに地域に役立たせることが出来るかであります。幸手中央ロータリークラブさんとの共催で行ってきた「野球教室」もその一つです。まだまだ、やれることはあると思っておりますが、今

後も精進していきたいと考えております。会員の皆様方からの叱咤激励とご指導も宜しくお願い申し上げ、卓話とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



[出席報告]

	会員数	出席免除	出席者数	MU	出席者数計	出席率
本日の例会	23	6	7	3	10	58.82%
前回の例会	23	6	17	0	17	100.00%
前々回の例会	23	6	11	0	11	64.71%

[スマイルボックス報告]

- 菅野秀光会員
本日もよろしくお願いします
- 昆 裕司会員
本日はよろしくお願いします。

本日の合計	¥2,000
今年の合計	¥79,430

[閉会点鐘]



例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。
クラブ事務所 Tel&Fax 0480-44-0056
公共イメージ委員会
森田 心 中田 盛夫